開会式

２０１６年1月16日（土）の開会式の日を迎えた。青天に恵まれ、まさに開会式日和となった。開会式は、15時半からジュバ国立サッカー競技場で開催予定であった。14時半からの開場とともに観客が徐々に入り始めた。しかし、14時は最も暑い時間帯である。この日も40度近くの気温であったと思う。そのせいなのか、期待したほどに、観客が集まってこなかった。大丈夫かなと思いつつも、15時から政府要人たちが観覧席に入り始めた。主な要人出席者は、南スーダン政府からは、外務・国際協力大臣、文化・青年・スポーツ大臣、法務

大臣、労働・公共サービス・人材開発大臣、環境大臣、通信・郵政大臣、ジュベック州知事、国際機関からは、ＵＮＥＳＣＯ現地事務所長、日本からは、在南スーダン日本国大使、ＪＩＣＡ担当理事と筆者であった。要人出席者が観覧席に着席し、イッガ副大統領の到着を待って、15時半から開会式を開始するという予定であった。しかしながら、南スーダンでは時間どおりに物事が進まない。政府関係者とのワークショップ等を行うときも、最も高い立場の人、例えば、大臣であったり、事務次官であったりするが、たいてい30分や1時間ぐらいは遅れて到着する。遅れてくることが権威付けの一つの象徴なのかわからないのだが、この日も、イッガ副大統領は1時間遅れてやってきた。我々日本人はやきもきしながら、いまかいまかと副大統領を待っていたが、南スーダン人は平然としていた。むしろ、観客もそれを見越していたのか、それとも、炎天下のなかで待つのが嫌だったのかはわからないが、副大統領が到着する時間に合わせるように、続々とジュバ国立サッカー競技場に集まってきたのである。そして、多くの警護をつけてイッガ副大統領が会場に到着し、観客や選手たちも副大統領の登場に沸き上がった。そして、着席を合図に、開会予定時間から1時間遅れの16時半に学生と軍のバンドの演奏とともに、国旗や州の旗を掲げた選手たちが入場行進をし始めた。先頭に高々と南スーダンの国旗を掲げ、それに各州の旗やメッセージを示した旗とともに、約３５０名の選手たちは胸を張って誇らしげにジュバ国立競技場を行進した。

第１回「国民結束の日」入場行進

出所：JICA 提供。

その様子を見ていた閣僚たちは感動のあまり、涙するものもいた。例えば、現橋・橋梁省大臣のルベッカ大臣は、「こんな日が来るとは思わなかった」として、涙を流した。彼女は、当日は他の用事があるにもかかわらず、他の大臣よりも早く会場に現れた。彼女は、１９７２年の統一スーダン時代に行われた「国民結束の日」においてバレーボールの選手として出場した経験があったのである。しかし、その後も紛争が繰り返され、ようやく独立したにも関わらず、また紛争が起こったことから、彼女は、南スーダンにこのような日が来るとは思っていなかったとの思いと、胸を張って選手たちが行進する姿を見て、涙したのである。また、現教育大臣のデンデンフォッチ大臣も、統一スーダン時代の

第１回「国民結束の日」観客の様子

出所：JICA 提供。

「国民結束の日」のときは学生として、オープン・カーニバルにメッセージが書かれた本を持って参加していた。彼も、会場に足を運び感無量といった感じで選手入場の様子を見守っていた。まさに、「国民結束の日」は南スーダンにとって悲願だったのである。

入場行進に引き続き、ムスリムとクリスチャンの聖職者による祈りがささげられ、国歌斉唱と続いた。そして、日本と南スーダン両国来賓のスピーチが行われた。南スーダン政府要人は、「今、われわれは平和と結束を最も必要としている」とし、また、暫定政権が形成されようとしているこのタイミングで、若者を主役とし、南スーダンの平和と統一を訴えた。さらに、本大会の重要性とともに、日本の協力に対する賛辞が繰り返し述べ

ダンスパフォーマンス

出所：JICA提供。

られた。また、スピーチの合間には、南スーダンの伝統的な踊りや日本の派遣施設隊第9次隊による和太鼓のパフォーマンスや国民的歌手であるエマニュエル・ケンベが歌を披露した。南スーダンの伝統的な踊りはカラフルな衣装を身にまとったダンサーたちがアフリカ独特のリズムに合わせて軽快にダンスを行い、観客を魅了した。

自衛隊の和太鼓のパフォーマンスは、南スーダン人にとってはとても珍しいものであったに違いない。和太鼓の迫力と和太鼓を軽快に打ちならす所作に観客は見入った。そして、ケンベ氏は、日本でいうところの桑田佳祐なみの人気歌手である。彼の歌は、ＪＩＣＡがお願いして作られたものでタイトルは「我々の結束（Our Unity）」であった。

自衛隊による和太鼓パフォーマンス

出所：JICA提供。

その歌詞を紹介しよう。歌は、新しい国、南スーダンに必要な結束の重要性を歌い上げている。

The star is shining up, is shining in the night and in the day
（星は光り輝き、夜も昼も輝いている）
The star is shining up, is shining in the night and in the day
（星は光り輝き、夜も昼も輝いている）
To show us the way, to show us the way to build new Sudan
（新しいスーダンを築く道を示すために）
To show us the way, to show us the way on how to live in unity and peace
（私たちに道を示してくれるだろう、どのよう

に結束と平和の中で生きていくかを示してくれるだろう）
Slowly, slowly, slowly, we will restore a trust among ourselves
（ゆっくりとゆっくりと私たちは信頼を取り戻す）
Slowly, slowly, slowly, we will forget the problems of the past
（ゆっくり、ゆっくり、ゆっくり、過去の問題を忘れていこう）
The star is shining up, is shining in the night and in the day
（星は光り輝き、夜も昼も輝いている）
I have seen the star is shining up, is shining in the day and in the night
（私は、星が輝いているのを見た。昼にも夜にも輝いている）
To show us the way, to show us the way on how to build new Sudan
（新しいスーダンを築くための道を示してくれるように）
So that it can show us the way, to show us the way on how to live in peace and unity
（平和と結束のために生きる道を示してくれるだろう）
With music our unity can be strong and also with sport our unity can be strong
（音楽で私たちの結束は強くなり、スポーツで私たちの結束を強くすることができる）
With music our unity can be strong and also with sport our unity can be strong

ケンベ（中央）の歌と共にダンスする選手たち
出所：JICA 提供。

（音楽で私たちの結束は強くなり、スポーツで私たちの結束を強くすることができる）

ケンベの歌とともにケンベの周りを選手たちが取り囲み、リズムに合わせて踊っている姿はとても印象的なものであった。

開会式の模様は、南スーダンテレビで生放送されたほか、当日夜のトップニュースとして報道された。翌日の新聞各紙にも、開会式のことが大きく取り上げられた。